

数の文法 (ファイル No.49)

ずいぶん前のことですが、アメリカで買い物をした際、とまどったことがあります。百ドル札で支払い、お釣りを待っていたら、店員が買った品物の上にお釣りを数えながら置いていったのです。最初は意味が分からなかったのですが、後で合点がきました。例えば六五ドルの品物であれば、六五から声に出しながら足し算で百ドルまでお金を置いていくのです。お釣りの正確さが確認でき、それなりに合理的な方法です。今はレジのシステムも変わって、こんな方法はないかもしれませんが。日本人なら暗算で三五ドルの釣りを手渡すでしょう。どうも欧米には計算が苦手な人が多いようです。というより、日本人の計算能力が高いというべきでしょう。これには、日本語の数え方の文法が関係します。掛け算、割り算には日本独特の「九九」が便利です。

◎欧米の数え方

数の数え方に、日本語の文法の良さがあります。一から十まで数え、十を一を足して十一、次に十二、十三となる。こんな

にはありません。英語で十一はテンワンではなくイレブン、十二はテンツーでなくトゥエルブと、まったく別の言葉。ちなみにアメリカでは十三歳から十九歳(サートーンからナインティーン)をティーンエイジャーと呼びます。英語では十一から十九までは特異な別の言葉になります。日本語では十を二倍したら二十、三倍で三十と簡単です。英語だと、二十はツーンでなくトゥエンティ、三十はスリーテンでなくサートイー。英語のような数え方では、足し算さえ難しく、掛け算どころではありません。掛け算は式を丸覚えするしかありません。

日本では小学校の低学年で掛け算の「九九」を習います。ににんがし、にさんがろく、と唱えるだけで掛け算ができてしまいます。例としてドイツ語の掛け算を挙げます。にさんがろくの掛け算は「ツバイマル・ドライ・イスト・ゼックス」(二に三を掛けると六になる)と文章そのままを丸暗記しなければなりません。これは覚えるのが大変です。中国人は別にして、日本人以外では掛け算は相当に難しいものです。合理的な言語といわれるドイツ

語ですが、数の表し方は非合理。百二十三、百三十三、百三十三といふ表し方をします。フランス語も大変で、七十は「スワザントデイス」。スワザントは六十でデイスが十、六十足す十といふです。七十二は六十足す十二。八十になると、四掛ける二十となる。これでは足し算さえ大変で掛け算どころではありません。フランス語でさえ羨ましい、というのがインド人です。インド語は一から百までの単語がバラバラで、すべて覚えなければなりません。ところが、インドは数学が得意で理系に強いことで有名です。その根底を支えているのがインド式計算法。魔法のような計算法といわれます。一から百までの単語がバラバラという言語とインド式計算法の関係は詳しくは分かりませんが、数え方の煩わしさの反動として、インド式計算法が生まれたのでしょうか。この計算法はインド人だけでなく、どこの国の人でも学習できますから、言語は関係ないのでしょう。

日本語の数を表す文法は、すばらしいものです。十九は十足す九、それだけ。九十は九掛ける十、それだけ。実に簡単で覚えやすい。九十にはすでに掛け算の要素があり、九九につながります。このあたりのことに、日本人は意外に気付いていないように思います。

読者からのお便り



次は何を描く

滋賀県守山市 池上S様

芸術の秋ということで、何かを自分で創ってみたいと思つていた矢先に、「水彩画のすすめ」を目にし、小学生以来、スケッチブックを持って秋桜(コスモス)畑に行つてきました。次は何を描こうかとワクワクです。

お焦げを楽しむ

滋賀県蒲生郡 大橋M様

この季節、炊き込みご飯がおいしくなってきました。電気炊飯器でカンタン確実に作るのもいいですが、土鍋をガスにかけて、お焦げを楽しむのも大好きです。

家計の見直し

大阪府泉佐野市 越智Y様

ウエブ会員の登録をしました。お得だし、昨年との比較を見てちょっとびびりました。節約を心がけたつもりが増えるやん、と調べたら水道代も増えていました。家計の見直しが必要かな。節約アドバイスもって載せてください。50円引きも大変ありがたいです。

来年こそできますように

滋賀県近江八幡市 清水H様
寒くなつて思う。毎年、大丸

さんのお世話になり夏まつりを行つていたのに、コロナのせいで、この2年間でできていません。来年こそできますように願つています。

おいしくつくれます

高松市 土居K様

ガスは火力が強くて、炒め物を作るときは最適です。野菜の表面がさつと熱されて中はみずみずしく、とてもおいしく作れます。

さっそく寒い朝に

滋賀県湖南市 西野M様

秋号の裏面、商品案内を見て即ガスファンヒーターをお願いしました。素早く持つてきていただき「あー良かった」。だってこんなに急に寒くなるなんて思つてもみなかった。早速、寒い朝に使つています。

お花でいっぱい

茨城県稲敷郡 笈川H様

秋も一日一日と深まり高い山は色づいたこの頃、私の店先の駐車場の両脇は、ぼっぼガスさんからいただいた色々なお花でいっぱいです。今、とくにコキア(ほうき草)が赤く色づき、お客様からは「いつもきれいなね」とほめていただいで、とても嬉しいです。お花の種、ありがとうございます。